

KOMIケア理論研修スケジュール

1. 基本コース(入職1年目・2年目)

(目的)看護とはなにかを理解できる

(内容)1年目「ナイチンゲールの看護覚え書」を読んで、日々のケアについて
ディスカッションを行う

1年目

第1回 ・ナイチンゲールの思想とKOMIケア理論を学ぶ意義
・「病気とは回復過程である」
・「看護とは何か」

第2回 ・「呼吸と体温」 換気と保温 住居の健康 陽光
・「食事」 食事 食物の選択
・「皮膚の清潔」 ベッドと寝具類 からだの清潔
・「睡眠」 物音
・「小管理」 小管理

第3回 ・記録システム

2年目

第4回 ・病人の心理
・病人の観察
・北野事例でディスカッション

2. 実践コース1(入職3年目)

(目的)看護であるもの、ないものを理解し、実践できる

(目標)対応場面を振り返り、その関わりが看護であったか、なかったかを振り返る

(内容)プロセスレコード

3. 実践コース2(入職4年目)

(目的)いのちのしくみとケアのつながりを理解できる

(目標)看護の視点でいのちのしくみを学習する

(内容)看護の生理学

4. 実践コース3(入職5年目)

(目的)いのちのしくみに基づいた回復過程を理解できる

(目標)胃潰瘍の回復過程を通じて、ケアの視点で病気をみつめる思考過程を学習する

(内容)病気の4つのストーリーとケアの方向性

5. 実践コース4(入職6年目)

(目的)ケアの視点で病気を捉え、生活過程を整える実践ができる

(目標)①病期と個別性を捉え、患者の回復過程を促進するケアプランを立案できる

②自らの看護実践を報告することができる

(内容)グランドアセスメントとケアの実践報告

6. 実践コース5(入職7年目～)

(目的)ラダーⅢ研修として、日々の実践をケアの視点で点検することができる

(目的)①看護管理の本質を考える

②職場の看護実践をケアの視点で振り返り、実践モデルをイメージできる

(内容)小管理ディスカッション